



# 2連覇達成

## 文化祭!最高のパフォーマンス!

九月二八日、三年生にとつて最後の文化祭が終った。とは言うものの一年生の時はコロナの影響で合唱祭だったため、二度目の文化祭でもあった。午前の部のメインは合唱コンクール。私たちは三Aの目標は「昨年以上の出来栄で二連覇を目指す」というものでこの目標のもと、二年連続で金賞をとるためにクラス全体で気持ちを高め合い練習を重ねた。しかし、今年はいよいよ混声四部合

唱に初めて挑戦したため、音の重なりが難しく練習は難航した。そんな中行われた中間発表会は悲的な結果だった。しかしそこで終わらないのかA組だ。全員気持ちを切り替えて本番に向けて気持ちを高めて、二十八日のステージでは最高のパフォーマンスを披露することができた。みんなも満足している様子だった。午後の部の吹奏楽発表や学年ステージ発表も盛り上がり最高の思い出となった。決まっていた人もいることだろうか。高校の選択は私たちに



つた。合唱、貼り絵のダブル金賞を二連覇達成し、大成功の文化祭は幕を閉じた。この経験を生かすにも生かそう。荒掘 史料をしています。一〇

# 入試迫る

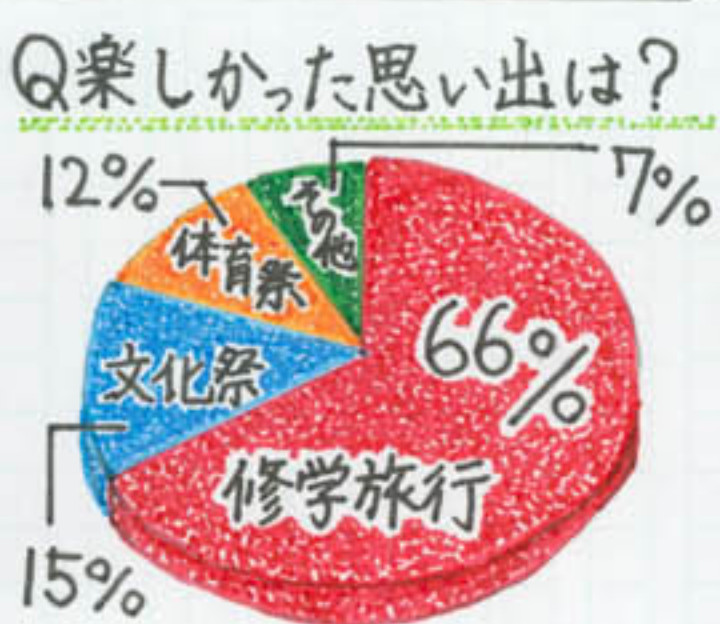
## 悔いのない努力を

皆さんは、もう将来の進路を決めているだろうか。「進路」と一口に言っても、大学や、就職先など様々だ。しかし、今の私達、中学校三年生にとつての主な進路はやはり高校であろう。九月から二月にかけて、総合A・B・Cのテストが行われ、それと前期の成績

あつてという間に過ぎてゆくだろう。だが、まだ迷きりのこと。そのためにも重要な、行く場所にかつて進もう(永井)うだ。(伊藤)

# 中学校の思い出ベスト3

中学校生活も残りわずか。そこで三年間を振り返り、「楽しかったこと」をアンケート調査した。結果はグラフの通り。よって人生が大きく変わるのには言うまでもない。もう一度自分の選択が自分にとって良いものであるか考える必要がある。そして進みたい進路が決まったら、開祭できなから、悔いのない努力をしよう。自分で選んだ進路に自信をもち、入試に向けて進もう(永井)うだ。(伊藤)



# 卒業に向けて

卒業まであと四か月。中学生生活も残りわずかとなってきた。そこで考えなければならぬのが「残りの期間をどう過ごすか」だと思う。今まで三Aは約二年の間、体育祭や文化祭などで協力し合い、団結力を高めてきた。しかし、その力が試されるのはこれからのではないか。約三か月後には入試を控えている。これからの苦しい場面でいかにクラスで協力し、支え合えるのが大事である。残りの期間本当の「最高のクラス」にするために何が出来るのかを考えて生活をすべきだと思う。(永井)



団結の証～学級旗～